

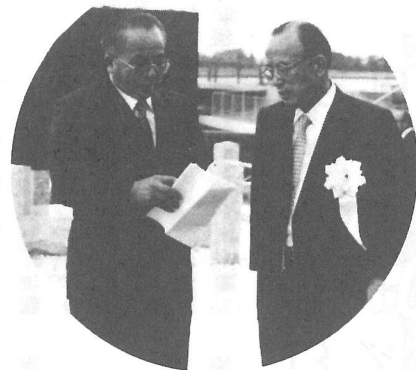
山線遠田坂道開通

沼田県知事ら迎え盛大に竣工式



21世紀に向けてのまちづくりに、欠くことのできない重要施策として町が取組んできた「町道坂田遠山線」の改良工事が完成し、9月6日、県知事等多数の来賓を招いて盛大に竣工式典を挙行之、開通を祝いました。

記念碑前で町長から説明をきく
沼田知事(右)



当日は貴重な土地を提供された地権者の方々をはじめ、沼田県知事、地元選出の県議会議員、近隣町村長、故森美秀代議士の長男英介氏など多数の来賓が出席し、桜前地先で安全祈願を行いました。

続いて知事からお祝いの言葉があり、テープカットによりクス玉が割られると、待望久しかった坂田遠山線の完成を待ちかねていたかのような拍手と歓声が、緑の山あいにはやくこだましました。

このあと、町長、知事の車を先頭に、全員で歴史的な渡り初めを行い、大動脈の開通を祝いました。

祝町道坂田遠山線(大総新道)開通



テープカットによる歴史的な開通の瞬間

事業の概要	
延長	四、二七八メートル
費用	八億七、千五百万円 (内国補助・五億三千万円)
取得用地	五八、〇〇〇㎡
提供者数	一三六名
工事期間	昭和56～63年度